

切土法面の郷土種による樹林化

- 法面緑化における草本類から木本類への転換 (H12~) -

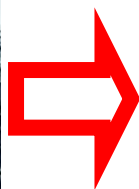
愛媛県産業技術研究所 建設技術センター 主任研究員 河野 道弘

道路工事等でできる切土法面は、長年にわたり草本類による緑化を進めてきましたが、景観や周辺の自然環境を保全するため、「郷土種による樹林化工法」を実施しました。

道路工事における実施事例



施工直後



施工後4年7ヶ月経過

法面の樹林化が進み、コンクリート法枠が覆われ見えなくなっている。

近景



ヤマハゼ



アキグミ



アキグミ



コマツナギ

ヌルデ



建設技術センターでは、樹林化工法の問題点の整理や改善に向けた追跡調査を行っています。